

問題

AutoCAD ファイル読み込み時のウィザードの具体的な使い方の例を教えてください。

対象製品

「V-nas」シリーズ全般

回答

対象コマンド：

[V-nas 標準モード]：[ホーム] タブ - [ファイル] カテゴリ - 『開く』 コマンド

[V-nas クラシックモード]：『ファイル - 開く』 コマンド

『設定 - ファイル変換 - AutoCAD 変換』コマンドの入力設定タブ内下部にあります[ウィザードを使用する]チェックボックスにレ点が入っているか、『ファイル - 開く』コマンドでファイルの種類が AutoCAD ファイルの時に出てくる[ウィザードを使用]チェックボックスにレ点が入っていると、ウィザードが開きます。

リストの選択でプレビューが切り替わります。また、レ点 ON のモデル空間、レイアウト空間を読み込みの対象とします。

Step1
AutoCAD ファイルの読み込み設定をします。設定後は[再読み込み]ボタンを押して反映します。

Step2
用紙サイズの指定を行います。任意サイズでの設定も可能です。

Step3
用紙に表示する範囲の指定や単位・スケールの設定を行います。

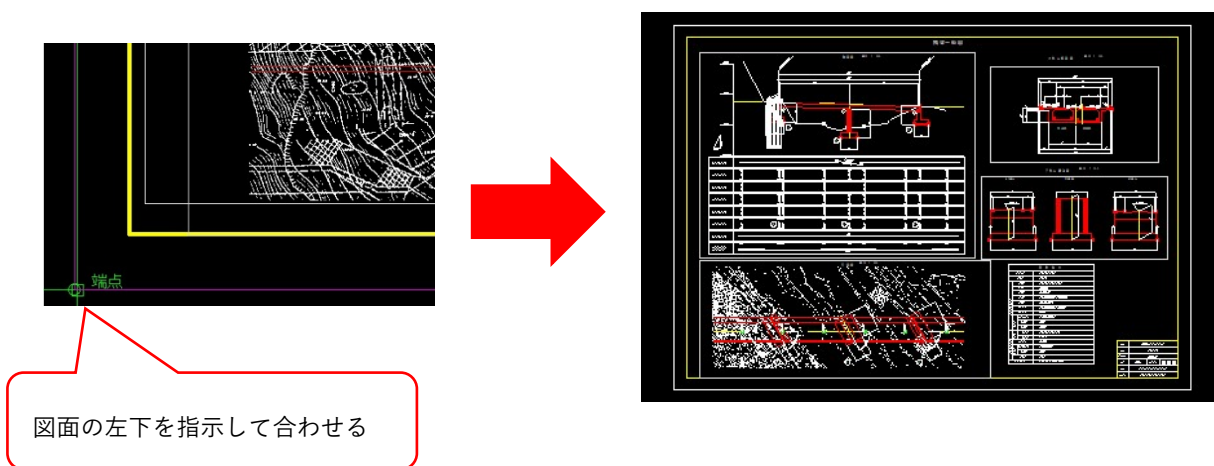
Step4
[OK]ボタンで読み込み開始します。

- ・ [2点距離計測]ボタンで、プレビュー上で指示した2点間の距離が計測できます。計測値が実寸で、用紙上の距離が、スケールを考慮した距離となります。
- ・ プレビュー上を左クリックする事により、クリックした位置が中心になるように表示範囲が移動します。
- ・ ホイールマウスのホイールを回転させる事により、プレビューの表示の拡大・縮小ができます。

例1：ウィザード上のサイズは良いが、プレビュー上で用紙サイズから図形がずれてしまっている。



- 1、用紙に表示する範囲の中の、[用紙左下指示]ボタンを押します。
- 2、用紙の位置が変更できるので、ビュー上で、図面の左下を合わせます。
 ※用紙サイズ枠を動かします。



- 3、[OK]ボタンを押して、読み込みます。

例2： 図面内に複数図面が作図されていて、その中の1枚に合わせて読み込みたい。



※AutoCAD データの読み込みでは全要素が用紙に収まる様に、自動でスケールを決めます。
そのため、用紙サイズの範囲設定を手動で行う必要があります。

- 1、用紙に表示する範囲の中の、[2点指示]ボタンを押します。
- 2、ビュー上で、図面を対角線上に囲みます。ガイドになる枠が無い場合は、小さめに囲むのがポイントです。スケールが変更され、用紙サイズと図面サイズが合えば OK です。

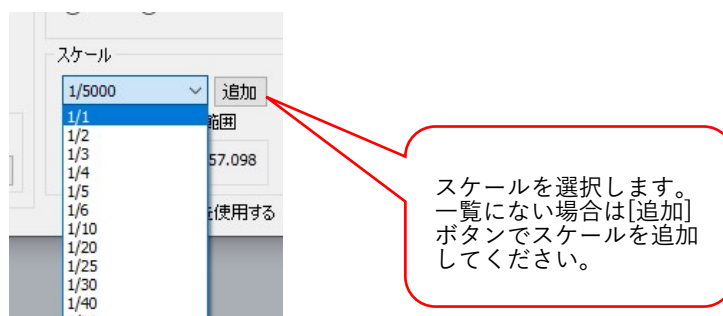


- 3、[OK]ボタンを押して、読み込みます。

例3：あらかじめ AutoCAD ファイルのスケールが分かっている。



1、スケールを変更して、ビュー上で用紙サイズと図面サイズが合うように調整します。



スケールを選択します。
 一覧にない場合は[追加]
 ボタンでスケールを追加
 してください。

2、[OK]ボタンを押して、読み込みます。